

## 関戸橋工事説明会 議事要旨

1. 日 時 令和元年10月23日(水) 19:00~20:30

2. 場 所 多摩市立健康センター

3. 来 場 者 一般来場者数 13名(うち都・市職員5人、都議1人)

### 4. 議事要旨

#### 1) 工事全般について

・旧橋の保存について、我々の「関戸橋は思い入れの深い橋なので残してほしい」という要望を聞いていただき、地元は本当に感謝している。

なお、工事完了後の設置場所については、引き続き、ご検討願いたい。

⇒ 旧橋保存に関しては、多くの方々から感謝の言葉をいただいているところ。

現在の設置場所は、暫定形であり、本設場所については、今後、南東建や多摩市と協議を進め、決定していく予定となっている。

・工事期間中の右岸側の歩行者および自転車の通行はどうなっているか。

⇒ 通行ルートについては、本日配布した概要にも記載しているとおり、現状のルートを使用して頂く予定。右岸側の橋詰の階段も通常通り使用可能である。

・ニューマチックケーソンの工事は、なぜ夜間施工となっているのか。

⇒ 河川内工事は、11月から5月末までの非出水期での施工となるため、工事工程が限られている。このため、ニューマチックケーソンの工事は、昼間施工でコンクリート打設等の構築工を行い、夜間施工で掘削及び沈下工をさせて頂く計画。ご協力をお願いしたい。

・コンクリート破碎時だけではなく、車両通行時(敷鉄板上)においても散水を行うなど、ホコリの飛散防止に努めていただきたい。

⇒ 受注者に対し、適宜状況を踏まえ、散水するよう指導させて頂く。

・夜間施工時の「声」や「ドアの開閉」等は響くので配慮をお願いする。

⇒ 作業員への周知を徹底させて頂く。

・河川管理者より上流部で施工する河床掘削のお知らせが届いた。瀬替えに影響するかもしれないので、円滑な調整を行ってほしい。

⇒ 京浜河川事務所から、今年度も上流部の京王線付近で河床掘削工事を予定していると伺っている。今後も京浜河川事務所とは、しっかりと調整させて頂く。

- ・現在、国では多摩川の能力を回復するための土砂除去作業を進めているようだが、今回のような台風対策のためにも、継続的に実施して頂きたい。
- ⇒ 皆様からご要望があったことについて、責任を持って河川管理者へお伝えさせて頂く。

## 2) 台風 19 号の影響について

- ・先日の台風で日野橋の橋脚が沈下したと聞いている。原因は何か。  
もし関戸橋の架け替え工事に入っていなかったら、旧橋はどうなっていたのか。
- ⇒ 日野橋は、先の台風により、橋脚の一つが沈下する被害を受け、現在通行止めとなっている。未だ増水中のため、調査に入れず、原因不明となっている。  
このため、旧関戸橋が同じような被害を受けていたかはどうか分からないが、関戸橋は、防災上、極めて重要な橋であるため、架け替え工事に着手していて幸いであった。今後も、一日も早く完成できるよう、努力して参りたい。
  - ・仮橋（橋脚部）の整流板が外れている、今回の工事に合わせて復旧するのか。

⇒ 本体構造には問題ないことを確認しているため、瀬替えと合わせて復旧作業を進めて行く予定。

## 3) 新下流橋について

- ・関戸橋の文化性を考慮し、アユのモニュメントを設けてほしい。
- ⇒ 来年度（令和 2 年度）より景観検討に入る予定のため、ご意見として賜りたい。

## 4) 地域住民への情報提供について

- ・お知らせ看板を関戸三丁目側にも設置してほしい。
- ⇒ 受注者と協議の上、設置させて頂く。
- ・良い工事説明会のため、多くの人に参加してほしいと思っている。自治会の定例会は毎月 25 日のため、次回は、その前までに開催案内を頂きたい。
- ⇒ 工事発注の時期や説明会会場の確保などの事情もあるが、来年以降、なるべく配慮させて頂きたい。